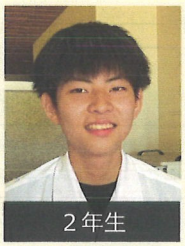
授業で学習した範囲を「確認テスト」で復習　2年全クラス



▲「確認テスト」に取り組み、授業で学習した範囲を復習する

2年生の朝学習もラインズｅライブラリを活用しており、この日は連立方程式の「確認テスト」で既習範囲を復習します。生徒は、問題文をよく読み、加減法や代入法を「学習メモ機能」を使って画面に書き込んで解答しています。朝学習で活用するようになってから、思考が整理された状態で取り組むことができ、集中力も増しているようでした。



ラインズｅライブラリで学習した感想

「基本」レベルの問題から順番に勉強しています。苦手な内容も楽しく勉強できるようになりました。いつでも勉強できて、すぐに採点されるところがデジタルの良さだと思います。

つまずいた内容は、学習小項目ごとに定着を目指す



▲「確認テスト」の結果を確かめる

「確認テスト」が終わった生徒は、結果に応じてナビゲーションされる教材で、つまずいた内容を復習します。解説教材を読み、解き方を確かめてからドリルに取り組んだり、「確認テスト」の問題を見直し、ノートを使って再チャレンジしたり、自分に合った学習方法で定着を目指していました。

▼「確認テスト復習」のナビゲーション



インタビュー　ICTを使いこなし、より良い教育活動を目指す



本校では『敬』を校訓に掲げ、「あいさつができる、そうじができる、話が聞ける南中生」を教育スローガンに生徒の育成を目指しています。今年度は、「次世代をたくましく生きるために、新しい教育を創造する」を重点目標としています。AIをはじめとするICTを「使いこなし」、生徒にとって良い学習活動、そして、教員にとって働き方改革につなげてほしいと考えています。**AIに答えを求めるのではなく、質問しながら生徒とAIが一緒に成長していくことが大切です。得た知識を使って、最終の答えは、自分で決めることがより良い教育活動になると考えています。ラインズｅライブラリのAI型ドリルは、考えるための知識を習得するために活用していきたいです。**